

会員交流会



2月15日(日)に紀北会場、4月12日(日)に紀南会場において会員交流を開催しました。「つながる・広がる・楽しい時間」をテーマに実施し、多くの会員が参加しました。参加者同士で日頃の活動や業務に関する情報交換が行われるとともに、軽食、ミニゲームでの交流も行いました。地域や世代を超えて親睦が深まり、今後の活動につながる関係性が築かれた時間となりました。

学術・講師バンク活動

「マスターコース勉強会」開催

1月18日(日)和歌山県歯科医師会館において勉強会を開催しました。本勉強会は初級編・上級編の二部構成で実施し、要介護高齢者の口腔健康管理や摂食嚥下機能への理解を深めました。初級編では、口腔健康管理の目的や基本的な流れ、脱感作や口腔ケアの実践方法を学び、上級編では、摂食嚥下の仕組みや機能的口腔ケアについて理解を深めました。講義後には相互実習を行い、講師の指導のもと手技を体験的に習得しました。受講者からは、患者の立場で体験することで理解が深まったとの声が寄せられ、実践力向上につながる学びの多い勉強会となりました。



「歯科衛生士資質向上研修」参加

3月1日(日)和歌山県歯科医師会・和歌山県主催「歯科衛生士資質向上研修」が開催されました。講演では「口腔機能低下症」や「パウダークリーニング」についての講義に加え、実習を通して理解を深めました。体験を取り入れた内容により、会場は活気にあふれ、実践的な学びの場となりました。また、「食事・栄養バランスと食物繊維について」の講演では、口腔と全身の健康の関係や専門職連携の重要性について学びを深めました。本研修は、超高齢社会における歯科衛生士の役割を再認識し、日常臨床に活かすための貴重な機会となりました。



公衆衛生活動

「こどもの歯と口腔の健康づくり支援」事業

2月13日(金)和歌山城ホールにて、学齢期の子どもを対象とした歯科健康教育の実践力向上を目的に、「歯科健康教育の進め方とポイント」をテーマとした研修を開催しました。本研修は本会人形劇団により実施され、副読本の活用方法の説明に加え、う蝕・歯肉炎予防の講話、ブラッシング指導、タフトブラシの使用法、口輪筋トレーニングの実習など、楽しく分かりやすく学べる内容としました。参加者からは「実践的で分かりやすい」との声が多く寄せられ、現場に活かせる実りのある研修となりました。今後も現場のニーズに応じた研修を継続してまいります。



「若年成人を対象とした歯科保健推進」事業

和歌山県では歯科健診が途切れがちな若年成人期における歯科保健の推進に取り組んでいます。2月20日(金)に和歌山県立高等看護学院、3月5日(木)に日高看護専門学校、3月13日(金)に和歌山県歯科衛生士専門学校において歯科保健教育を実施しました。授業では、むし歯・歯周病予防やオーラルフレイル、口腔ケアについての講義に加え、口腔機能測定を行い、自身の口腔状態を確認する機会を設けました。受講した学生は意欲的に取り組み、口腔機能の維持の重要性について理解を深めていました。今後も引き続き、さまざまな機会を通じて若年成人における口腔の健康増進に努めてまいります。



人材バンク活動

「岩出市民ふれあいまつり」参加

3月1日(日)岩出市総合保健福祉センターにて開催された「岩出市民ふれあいまつり」に参加しました。那賀歯科医師会主催の「街角歯科健診8020」において、本会歯科衛生士はフッ化物塗布およびブラッシング指導を担当しました。当日は多くの親子連れが来場され、年齢に応じた歯みがきのポイントや家庭でのケアについてお伝えしました。地域の皆さまに口腔の健康づくりの大切さを発信する貴重な機会となりました。今後も地域と連携し、むし歯予防と口腔健康の向上に努めてまいります。



「母子歯科保健マニュアル説明会」開催

2月15日(日)和歌山県歯科医師会館にて指導に役立つ「子どもの歯と口の健康ガイド」説明会を開催しました。本会では、母子歯科保健活動に活用できる指導マニュアルの見直しを行い、新たに「子どもの歯と口の健康ガイド」を作成しました。当日は、ガイドの概要や使用方法、各種媒体の活用について説明を行い母子歯科保健事業に携わる会員および関心のある会員にとってすぐにも実践に役立つ内容となりました。

